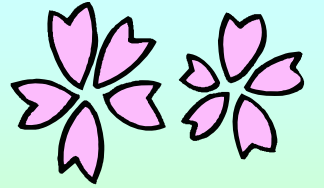


開封しました ほほえみポスト



2010年1月下旬～2010年2月 小豆沢病院利用委員会

今回は、2010年1月下旬から2010年2月末までで、4通の投書をいただきました。この内容は外来のディスプレイで放映しているほか、小豆沢病院のホームページにも掲載しています。ホームページでは過去1年分をご覧いただくことができます。www.kenbun.or.jp

改善に関わる投書

- 検査室わきの女性トイレ内の液状せっけんが長いこと切れています。使い回数が多いのかもしれませんが。時々確認して下さい。
(回答)お知らせいただきありがとうございました。切れないように点検してまいります。

ご評価をいただいた投書

- 外来を受診された患者様から(要旨)
昨年8月に、風邪を引いて外来内科を受診しました。小豆沢病院が一番だと思っています。
- 5階(リハビリ)病棟に入院された患者様から(要旨)
長い間大変お世話になりました。先生をはじめ師長さん看護師さん皆様にやさしく親切にいただきまして有難うございました。お蔭様で元気になり歩行も上手になり退院できる事を感謝申し上げます。とても楽しい病院生活でした。一生忘れることはできません。
- 5階(リハビリ)病棟に入院された患者様から(要旨)
いつもいつも変わることなく、スタッフの皆様のやさしき心に触れ、この上なく幸せな病院生活に満足できています。
私達(入院している患者)は5階全員(男女を問わず)和やかな家庭の雰囲気生活しています。今後も何かありましたら小豆沢病院にお世話になりたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。
リハビリの職員のみなさんもありがとうございます。
- 患者様の外来受診の付き添いで来院されたご家族から(要旨)
介護老人保健施設志村さつき苑からのご紹介で、夫の受診で参りました。今日はたいへんお世話になりありがとうございました。先生方をはじめ、どのスタッフの方達もホッとする方達ばかりで気のきかない私を支えて下さいました。改めてありがとうございました。
夫のことを案じている娘や孫たちにも、明るく(受診の)様子をお話ができます。
夫が入院するようでしたらどうぞよろしくお願い致します。

第2回ほほえみポストで俳句と川柳

お正月を挟んだ12月～1月まで、俳句と川柳を募集しました。ご応募ありがとうございました!

大島フチ子さん

霜月に咲いたお花はオペラ歌詞

❖5階病棟では毎年の暮れに、プロのオペラ歌手の橋本京子さん、ピアニストの宮崎香織さんにボランティアでご協力いただいています。大島さんの心に響いた歌声、私達も嬉しく思います。

免澤千代子さん

おはようと

明るく元気な声かけられて

辛いリハビリ頑張ります

(免澤さんから)元気! 勇気! やる気! が出ます。スタッフの皆様いつも応援ありがとうございます!!

❖リハビリテーション課では、21人の元気な職員が、患者様のリハビリテーションを援助させていただいております。免澤さんからいただいた俳句で、職員が一層元気に頑張ることができます。ありがとうございました。

次の「ほほえみポストで俳句と川柳」は、夏本番の7月～8月で募集させていただく予定です!

募集期間でなくても大歓迎です!たくさんのご応募お待ちしております!

